

シースタイル住まいの節税調査

不動産関連の比較サイト「スマイスター」を運営するシースタイル（東京都中央区、川合大無社長）は、同サイトを利用した20歳以上の全国の男女1590人を対象に「住まいの節税対策」調査をまとめた。

◇ ◆ ◇
「過去10年以内に住まい（不動産）に関わる節税対策をしたことがあるか？」を聞いたところ、「はい」が7・3%で、「いいえ」が92・7%だった。ほとんど

ローン控除7割占める

とがわかる。
「面倒くさかった」（13
続いた。特例）（8・0%）などが

の人がなにもしていないこと（4%）もいた。
売却時の対策としては、

なぜ節税対策をしなかったの「住宅ローン控除」（67
が37・2%と最も多く、
たかの質問には、「わから
・9%）が約7割を占めて
「10年超所得軽減税率の特
例」（27・9%）、

売却益も損失も特例・控除を活用

「買換え特例」
（18・6%）などが
続いた。約4割

なかった」（49・9%）と最も多く、「不動産取得税
が3000万円特別控除
「知らなかった」（44・6
の軽減」（14・3%）、
（37・2%）で売却益を節
%）がほとんどで、「気づ
「登録免許税のマイホーム
税し、買換えによる売却損
いたときには遅かった」
特例・軽減税率」（13・4
が発生しても16・3%が特
（3・6%）の回答もあっ
%）、「固定資産税の住宅
例利用で節税対策してい
た。知識や情報の不足によ
用地特例」（12・5%）、
り節税機会を逃していたこ
「相続税の小規模宅地等の